

テストだけがんばればいい?



「子どもを追い立て  
格差を広げる!」

これが教育?

私、2段階  
も落ちた



中学校校長会は、  
府教育庁に求めていきます

「高校入学者選抜方法について、調査書に記載する評定については各中学校にゆだねられたい。」  
(H28年度 大阪府公立中学校校長会「要望書」)

## 〈学校と地域がこわされます〉

- ①くり返しのテストが、子どもと学校に大きなストレスと負担をかけ、教育を大きくゆがめます
- ②入試に有利な中学校と、不利な中学校が地域の違いによってつくり出され、学校と地域がこわされます

各学校のPTAや地域の自治会をはじめ、教育関係者や議会、マスコミなど、府民的な対話と懇談を大きく広げていきましょう。

入試は来年の3月です まだ間に合います!  
求めていきませんか?

大阪府教育庁には、「チャレンジテスト廃止・撤回」を  
大阪府内各市町村教育委員会には「チャレンジテストへの参加撤回」を



大切な友情が…

学校の平均点を下げるから

「俺たちテストに  
参加しないほうが  
いいかな」

(実際に休んだ生徒がいます)



高校入試が

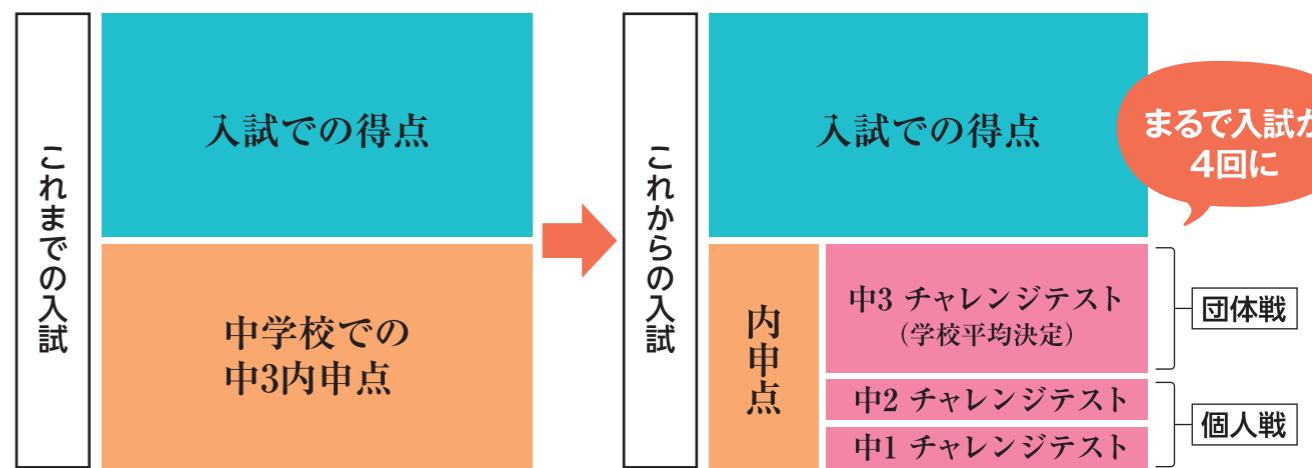
まったく不公平になります!

ご存知ですか?



## 1 チャレンジテストで内申が決まる

※チャレンジテストとは、大阪府内の公立中学校の1~3年生全員(約22万人)が受験。  
1、2年生は年度末の1月に行い、得点に応じて個人の内申書の成績を変更し、3年生は6月に実施。



## 2 お子さんの中学校の内申は?

中3のテストでは、各中学校が競い合う団体戦となっています。その結果によって、各中学校全体の内申書評定平均が決まり、平均が高い学校ほど多くの生徒に良い成績がつけられるようになります。逆に低い学校では、頑張っている生徒でも良い成績はつけられません。

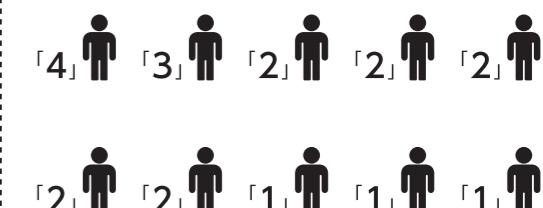
※大阪府の「内申点」は5段階評定です

〈入試に有利な学校の評定〉



(評定平均「4」で10人に配分すると)

〈入試に不利な学校の評定〉



(評定平均「2」で10人に配分すると)